

2023年5月時点（第19回）国内宿泊旅行ニーズ調査

旅行意欲はコロナ禍以降過去最高

夏は遠方・アクティビティへの意欲が高まる

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：北村 吉弘、以下リクルート）の観光に関する調査・研究、地域振興機関『じゃらんリサーチセンター』（センター長：沢登 次彦、以下 JRC）は、国内宿泊旅行マーケット全体の活性化への貢献を目的に、旅行者の旅行意欲や行動予定を定期的に聴取して広く公開する「国内宿泊旅行ニーズ調査」（旧称「新型コロナウイルス感染症による旅行市場への影響」調査）を2020年3月より継続して実施しており、調査内容とともに最新の結果をご報告致します。

■ 5月時点の調査データの概要

国内宿泊旅行について前向きな人は70.9%

予定している人は38.5%で、共に調査開始以来過去最高に（P3）

○潜在層を含めた旅行意欲のある人は調査開始（2020年3月）以来過去最高の70.9%となり、前回から1.3ポイントの増加。

○今後の国内宿泊旅行について「予定をしており、気を付けながら行く」、「予定をしており、気にせず行く」の合計は前回から2.3ポイント増加して、調査開始以来最高の38.5%となった。

旅行に行く気軽さは大幅に改善 夏は遠方への旅行意向・アクティビティ意欲が高まる（P4・5）

○旅行を気軽にできる割合は前年同月と比較して9.2ポイント改善し、55.5%となった。

○旅行の行先は、お盆の時期で51.4%が遠方（隣接都道府県より遠くの旅行）を希望。前回調査でのGW時期の希望と比較して遠方を希望する割合は9.6ポイント増加。

○前年同月調査と比較して、夏やお盆の旅行の目的では「テーマパーク」「まちあるき・都市散策」「買い物・アウトレット」など、活発なアクティビティの選択割合が増加した。

＜解説＞ 旅行意向は調査開始以来最高 夏は遠方でのアクティブな旅行が好まれる



JRC 研究員
五十嵐大悟

国内宿泊旅行について意欲を持つ人は70.9%で、今後旅行の予定があると回答した顕在的な意向については38.5%となり、共に調査開始以来最高を記録しました。旅行への気軽さについては前年同月比で9.2ポイント改善して、55.5%の人が気軽にできると感じており、コロナ禍前の数値と比較してもわずか3.5ポイントの低下にとどまります。夏およびお盆の時期の旅行先は遠方への希望が高まり、また前年同月調査と比較して活発なアクティビティが選択される傾向にあります。

最新の調査は新型コロナウイルス感染症が5類に移行された後、2023年5月8日（月）から2023年5月9日（火）に実施致しました。本調査の結果からは、旅行に関する生活者マ

本件に関する
お問い合わせ先

<https://www.recruit.co.jp/support/form/>

インドがコロナ禍前に近づいており、「With コロナ」から「After コロナ」へと変化していることが読み取れます。世相の変化や、入国規制の緩和もあり、インバウンドを含めた観光産業の回復が見込まれますが、今後はコロナ禍前に問題となっていたオーバーツーリズム対策や高付加価値化、旅行時期の分散化などの課題に再度向き合うことが重要となってくるでしょう。

■ 調査概要

調査目的

旅行者の旅行意欲や行動予定を定期的に聴取し、地域および宿泊施設を主とした具体的施策に役立て、旅行マーケットの拡大に貢献する。

調査対象者

マクロミル会員モニター全国の20歳～79歳 1,652人

性別および年代（20・30代／40・50代／60・70代）による均等割付を実施

調査時期

第19回：2023年5月8日(月)～2023年5月9日(火)

(過去の調査時期)

第1回：2020年3月19日(木)～2020年3月20日(金)
第2回：2020年3月26日(木)～2020年3月27日(金)
第3回：2020年5月15日(金)～2020年5月16日(土)
第4回：2020年10月30日(金)～2020年10月31日(土)
第5回：2021年1月13日(水)～2021年1月14日(木)
第6回：2021年3月23日(火)～2021年3月24日(水)
第7回：2021年5月28日(金)～2021年5月29日(土)
第8回：2021年7月12日(月)～2021年7月14日(水)
第9回：2021年9月27日(月)～2021年9月28日(火)
第10回：2021年11月24日(水)～2021年11月25日(木)

第11回：2022年1月28日(金)～2022年1月29日(土)
第12回：2022年3月28日(月)～2022年3月29日(火)
第13回：2022年5月27日(金)～2022年5月29日(日)
第14回：2022年7月1日(金)～2022年7月2日(土)
第15回：2022年9月2日(金)～2022年9月4日(日)
第16回：2022年11月1日(火)～2022年11月2日(水)
第17回：2023年1月4日(水)～2023年1月5日(木)
第18回：2023年3月1日(水)～2023年3月2日(木)
第19回：2023年5月8日(月)～2023年5月9日(火)

■ 新型コロナウイルス感染症の感染拡大から現在（2023年5月）までの 国内宿泊旅行の意欲の推移

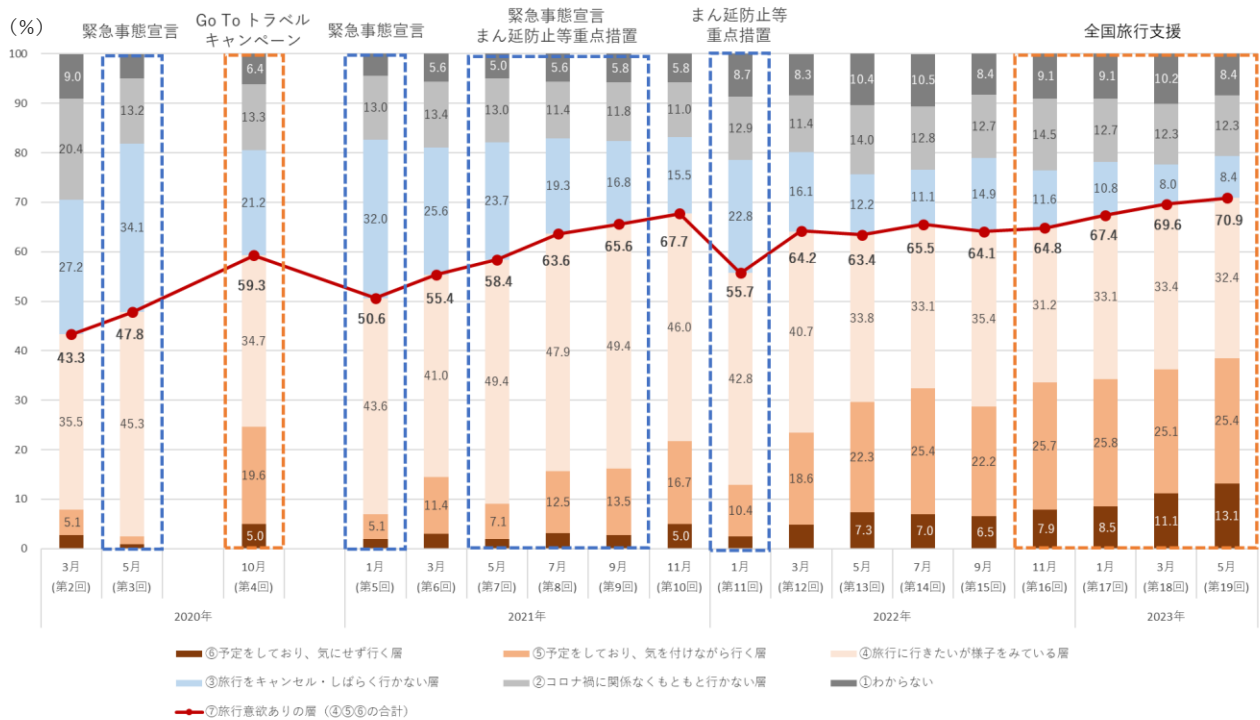
国内宿泊旅行の意欲は70.9%、旅行に行く予定の人の割合は38.5%で共に調査開始以来最高

新型コロナウイルス感染症の影響下の国内宿泊旅行に関する旅行意欲について、時期ごとの変化を分析した。

今回調査（2023年5月）では「④旅行に行きたいが様子を見ている層」「⑤予定をしており、気を付けながら行く層」「⑥予定をしており、気にせず行く層」を合計した「⑦旅行意欲ありの層」（赤い折れ線）は前回調査（2023年3月）から1.3ポイント増加して最新値は70.9%で調査開始以来の最高を更新した。これは、昨年5月時点から7.5ポイント増加している。

「⑤予定をしており、気を付けながら行く層」「⑥予定をしており、気にせず行く層」の合計である実際に旅行を予定している人の割合は、前回から2.3ポイント増加して調査開始以来最高の38.5%となり、昨年5月時点から8.9ポイント増加した。

Q.今後のレジャーの計画についてお聞きます。新型コロナウイルス感染症拡大を受けて、現時点でのお気持ちに近いものをお選びください。
※複数予定しているものがある場合は、直近で予定しているものについてお答えください。【国内宿泊旅行】（全体/単一回答）



5.0%未満の数値は表示を省略した

※各項目は以下の回答を合計した

- ①わからない：「わからない」
- ②コロナ禍に関係なくもともと行かない層：「新型コロナ感染症に関係なく、もともと行きたいと思わない・機会がない」
- ③旅行をキャンセル・しばらく行かない層：「予定をしていたが、キャンセルした（したい）」「予定はないが、気になるのでしばらく行ってみよう」
- ④旅行に行きたいが様子を見ている層：「予定をしていたが、延期した（したい）」「予定をしていたが、どうするか考えている」「予定はないが、事態が落ち着いたら行きたい」「予定はないが、むしろ積極的に行きたい」
- ⑤予定をしており、気を付けながら行く層：「予定をしており、気を付けながら行く」
- ⑥予定をしており、気にせず行く層：「予定をしており、気にせず行く」

※いずれの調査も n=1,652

※第1・2回調査はいずれも同じ月内（2020年3月）に行ったため、第2回調査データを利用した

■ 旅行に行く気軽さは大幅に上昇

2023年の夏は、遠方への旅行意向・アクティビティ意欲が高まる

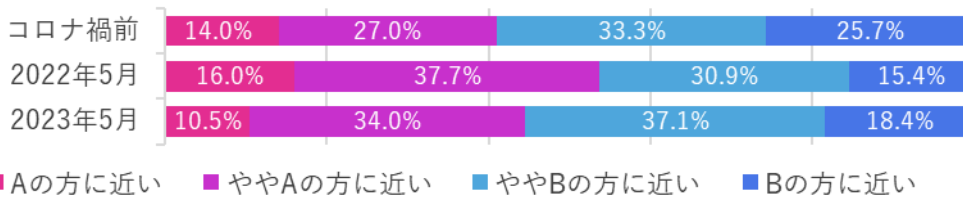
「旅行への気軽さ」は前年同月調査と比較して、9.2ポイント改善

コロナ禍前の水準に近づく

生活者心理に関して「旅行に行くことは気軽にできる」という気持ちに近い割合は、2023年5月時点で55.5%であり、前年同月調査から9.2ポイント改善した。5月時点の値はコロナ禍前の59.0%と比べ、3.5ポイントの減少にとどまり、旅行への気軽さは大幅に改善したと考えられる。

Q. 次の国内宿泊旅行に関する項目について、新型コロナウイルス感染症が広まる前（2020年2月以前）の気持ちを思い出していただき、当時の気持ちとしてより近いのはどれですか。（国内宿泊旅行意向者／それぞれ単一回答） 第11回調査（2022年1月） n=1,439
 Q. 次の国内宿泊旅行に関する項目について、今現在の気持ちとしてより近いのはどれですか。（国内宿泊旅行意向者／それぞれ単一回答） 第19回調査（2023年5月） n=1,448 第13回調査（2022年5月） n=1,421

A：旅行に行くことは慎重に考える B：旅行に行くことは気軽にできる

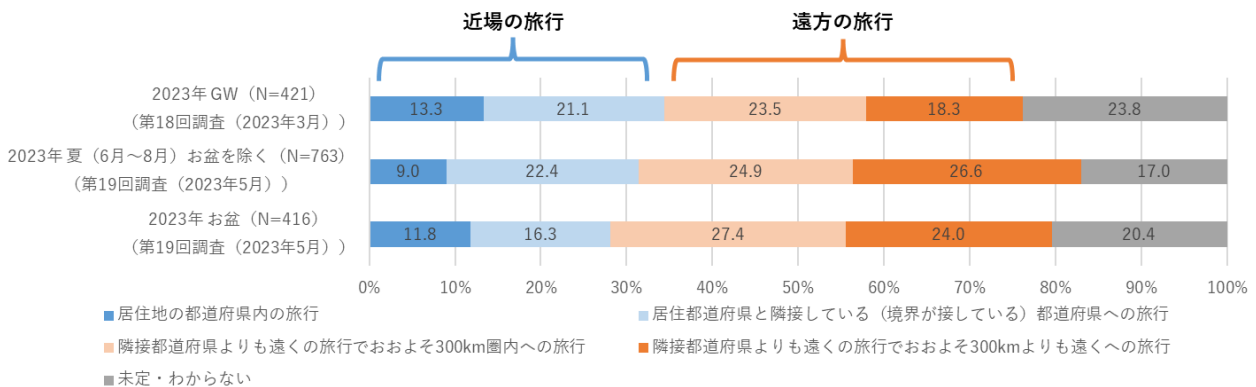


国内宿泊旅行意向者とは、今後のレジャー計画に関する設問において、調査時点で国内宿泊旅行について「新型コロナ感染症に関係なく、もともと行きたいと思わない・機会がない」を選択した人を除いたもの。

遠方への旅行意向は2023年GWと比較して、お盆は9.6ポイント増加

ゴールデンウィーク（GW）での旅行予定（2023年3月聴取）について遠方へ旅行（近隣都道府県よりも遠くの旅行）をしたいと答えた割合は41.8%だったが、夏（6～8月 お盆を除く）の旅行予定（2023年5月聴取）では、51.5%が遠方へ旅行したいと回答しており、お盆の旅行予定（2023年5月聴取）では51.4%が遠方へ旅行したいと回答した。GWと比較して、夏やお盆は遠方への旅行希望が10ポイント弱増加した。

Q. 現在、希望または予定されている、国内宿泊旅行について、どのような地域への旅行に行きたいですか。※複数検討や予定をしている場合は、一番希望している旅行を想定して選択してください。（国内宿泊旅行予定・希望者／単一回答）



国内宿泊旅行予定・希望者とは、今後のレジャー計画に関する設問において、調査時点で国内宿泊旅行について「新型コロナ感染症に関係なく、もともと行きたいと思わない・機会がない」を選択した人を除いたもののうち、具体的な時期別の質問についてそれぞれ「旅行に行く予定である」または「まだ予定はないが、旅行に行きたい」を選択した人。

夏は前年と比較してアクティビティ需要が高まる

希望または予定している旅行の目的について、夏（6月～8月 お盆を除く）は「まちあるき・都市散策」「テーマパーク」などの、お盆は「テーマパーク」「買い物・アウトレット」などの選択割合が増加した。夏およびお盆は共通して、活発なアクティビティの需要が前年と比較して高まるものと考えられる。

Q. 現在、希望または予定されている、国内宿泊旅行について、どのような旅行目的を考えていますか。（いくつでも）（国内宿泊旅行予定・希望者／複数回答）

2023年夏（6月～8月）お盆を除く（n=763）
第19回調査（2023年5月）／第13回調査（2022年5月）

| | 前年同月との差 (pt) | 割合 (%) |
|-----------------------------------|--------------|--------|
| まちあるき・都市散策 | 5.1 | 25.3 |
| テーマパーク（遊園地・動物園・博物館など） | 3.5 | 21.0 |
| スポーツ体験（スキー・スノボ・マリンスポーツ・ゴルフ・テニスなど） | 3.1 | 6.8 |
| イベント（お祭り・スポーツ観戦・コンサートなど）参加 | 2.1 | 15.2 |
| 名所・旧跡の観光 | 1.9 | 25.0 |
| 自然観賞（花見・紅葉など） | 1.5 | 14.8 |
| 各種体験（手作り・果物狩りなど） | 1.0 | 5.5 |
| ドライブ・ツーリング | 0.2 | 15.1 |
| 買い物・アウトレット | 0.1 | 14.4 |
| 地元のおいしいものを食べる | - 0.6 | 36.3 |
| 温泉や露天風呂 | - 1.3 | 41.0 |
| アウトドア（キャンプ・海水浴・釣り・登山など） | - 2.4 | 15.9 |
| 宿でのんびり過ごす | - 4.4 | 25.2 |
| 帰省・親族やパートナーに会いに行く※ | | 14.7 |
| その他 | - 1.7 | 2.9 |
| 未定・わからない | 0.7 | 5.8 |

2023年 お盆（n=416）
第19回調査（2023年5月）／第13回調査（2022年5月）

| | 前年同月との差 (pt) | 割合 (%) |
|-----------------------------------|--------------|--------|
| テーマパーク（遊園地・動物園・博物館など） | 5.0 | 15.9 |
| 買い物・アウトレット | 4.4 | 18.0 |
| イベント（お祭り・スポーツ観戦・コンサートなど）参加 | 4.2 | 15.4 |
| スポーツ体験（スキー・スノボ・マリンスポーツ・ゴルフ・テニスなど） | 1.8 | 6.3 |
| アウトドア（キャンプ・海水浴・釣り・登山など） | 1.4 | 15.9 |
| ドライブ・ツーリング | 0.8 | 14.4 |
| まちあるき・都市散策 | 0.5 | 15.9 |
| 各種体験（手作り・果物狩りなど） | - 0.2 | 5.8 |
| 温泉や露天風呂 | - 2.0 | 27.6 |
| 自然観賞（花見・紅葉など） | - 2.1 | 11.8 |
| 名所・旧跡の観光 | - 3.0 | 16.6 |
| 宿でのんびり過ごす | - 3.9 | 20.9 |
| 地元のおいしいものを食べる | - 7.4 | 25.5 |
| 帰省・親族やパートナーに会いに行く※ | | 30.5 |
| その他 | - 3.6 | 2.4 |
| 未定・わからない | - 5.5 | 8.4 |

※「帰省・親族やパートナーに会いに行く」は第18回調査から聴取。

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>